

児童発達支援・放課後デイ自己評価表(八千代台東店) 従業員向け

※数字は% 令和4年7月実施

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			個別や集団の療育内容により空間を分けたり変えたりしている。車いすを使用する児童が多いときは、スペースが狭く感じることがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	90%	10%		男女に合わせたスタッフ配置をしている。児童の障がいの重さやにより、スタッフを増やし対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		70%	30%	建物的にバリアフリーにすることが不可なところがあるが、ソフト面でカバーしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためにPDCAサイクルに広く職員が参加しているか	70%	30%		ミーティングの際に、本日の支援内容の確認や前回の利用の様子などスタッフ同士で周知し、改善品しながら支援をしている。
	5	保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	90%	10%		日々のお便り帳での情報の共有、電話などでも聞き取りをしている。個別での対応と集団での対応をしている。
	6	自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか		20%	80%	今後、実施次第公開していく予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	外部評価はおこなっていない
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上のために研修機会を確保しているか	80%	20%		外部研修の参加、内部での勉強会など促している。また、個人で行った研修などの資料をスタッフに配布し、相互研修を実施
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズを客観的に分析したうえで支援計画を作成しているか	90%	10%		半年に1度の保護者との面談、個別支援計画の見直しをし、現在の親子のニーズを聞き取りし療育に生かしている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		40%	60%	今後、標準化できるツールを活用していきたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	90%	10%		看護師を含めての医療のある子供のプログラムを作成
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	90%	10%		月のテーマを決めて、曜日ごとの療育プログラムで児童が楽しめる内容を工夫している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	90%	10%		状況に応じられるようにプログラムを作成している。
	14	子どもの状況に応じて、個別、集団活動を組み合わせて支援計画を作成しているか	90%	10%		状況に応じての支援計画を作成するよう掛けている。
	15	支援開始前に職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担を確認しているか	100%			毎日開所前にミーティングし、療育内容の確認、スタッフ配置の確認をしている
	16	支援終了後には打ち合わせをし、支援の対策を共有しているか	80%	20%		本日の反省、明日の流れの確認などを共有している
	17	支援の記録を取ることで支援の検証、改善につなげているか	100%			お便り帳、日報に記載し、情報の共有や改善しやすいようにしている
関係機関や保護者との連携	18	定期的モニタリングを行い支援計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%		半年に一度は利用児童全員見直し、体調の変化があった児童の場合は、その都度情報を頂き、支援計画の見直しを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	90%	10%		複数の活動を児童の体調や障がいに合わせて取組んでいる
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通したふさわしいものが参画しているか	80%	20%		児童の担当者が主催した会議に対し、参加させて貰うことも
	21	学校との情報共有を適切に行っているか	90%	10%		保護者、相談支援員を通して情報の共有をおこなっている
	22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合には、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	90%	10%		意思の指示書を頂いている
	23	就学前に使用していた保育所、幼稚園、児童発達支援事業所との間で支援内容等の情報を共有しているか	90%	10%		就学にあたり保護者を通して学校へ情報の共有を行っている
	24	卒業後、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、支援内容等の情報を提供しているか		80%	20%	対象者がいないため、実施無し。
	25	児童発達支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を行っているか	80%	20%		連絡会などを通して、情報交換したり必要な助言をもらったりしている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか		20%	80%	感染症に気を付けながら、外部との交流に参加させてあげたい。
	27	地域自立支援協議会とうへ積極的に参加しているか	100%			協議会に参加し、現状や要望なども伝えている
保護者への説明責任等	28	子どもの状況を保護者に伝え、発達状況や課題を共有しているか	90%	10%		お便り帳での保護者とのやりとりで課題などは共有出来ている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニングを行っているか	90%	10%		相談員さんと相談しながら必要に応じて支援している
	30	運営規定、支援の内容、利用者の負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時の説明、利用しながらも変更があった場合にはその都度説明をしている
	31	保護者からの相談に適切に応じ、必要な助言支援を行っているか	80%	20%		電話だけではうまく伝えられないときは、面談している
	32	父母会の支援をしたり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	20%	80%		主体となり保護者会を開催することはないが、行事に参加することも
	33	保護者からの苦情について、対応の整備をするともに、迅速に対応しているか	90%	10%		窓口を通して担当者が連絡を取り、迅速に対応している
	34	定期的な会報等を発行し保護者に情報を伝えているか	100%			通信を毎月保護者向けに配布している
非常時の対応	35	個人情報に十分注意しているか	90%	10%		個人情報の同意書を貰い、その範囲の中で情報の共有をしている
	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	90%	10%		身体の不自由なお子様の預かりもしているため、安全に過ごすために情報伝達、共有をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた運営事業を図っているか		20%	80%	今後行ってきたい
	38	緊急時対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%		策定し、共有できる部分に設置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	90%	10%		定期的実施。非常食等もストックしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	80%	20%		事業所間での勉強会などへの参加により対応している。
	41	やむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、保護者や子供に十分な説明をした上で計画に記載しているか	90%	10%		必ず保護者の同意を得たうえで、必要であれば計画に記載している。
適切な支援の提供	42	食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	90%	10%		保護者との連携の上でおやつを提供している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	70%	30%		個別の部分で、ヒヤリハットの作成共有をしている。

児童発達支援・放課後デイ自己評価表(八千代台東店) 保護者様向け

※数字は% 令和4年7月実施

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	1	子どもの活動スペースは十分確保されているか	90%	10%		車いすの配置を注意してくれている
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%			専門職の職員さんが多く安心
	3	事業所の設備等はバリアフリー化がされているか	80%	20%		
適切な支援	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、サービス計画が作成されているか	100%			保護者のニーズをちゃんと聴いてくれ計画を立ててくれる。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			月間プログラムをたてて考えてくれている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか	70%	30%		コロナ禍なので外部との接触を避けて欲しい。
適切な支援の提供	7	支援の内容、利用者の負担等について丁寧な説明がなされているか	100%			丁寧に説明してくれている
	8	日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	100%			成長、発達を促そうと連携を図ってくれる。安心でき、頼もしい
	9	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%		必要であればすぐに面談してくれる
	10	父母会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	70%	20%	10%	保護者同士の連携が必要かは個人によるので難しい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子供や保護者に周知説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか	100%			その日のうちにに対応してくれる。行政との連携も出ている様で安心
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%			細かく丁寧に配慮してくれる
	13	定期的に開放やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	100%			毎月、お便りを発行してくれる
	14	個人情報に十分注意しているか	90%	10%		注意してくれている